第5号様式（第7条関係）　（日本産業規格A列４番）

登録事項（海技免状）訂正申請書

03

下記のとおり変更（誤り）がありましたので、関係書類を添えて申請します。

①訂正項目	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □氏名 □生年月日 □本籍国籍 □その他	海技免状の種類	

②免状番号	"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

③申請者氏名	小文字区分 / カタカナ	（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。 （注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。 （注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。 例：ジュン → □□☒□ シ ュ ン
	漢字	現住所 〒　TEL　（　）
（旧・誤）	訂正がある場合は、訂正前の氏名（カタカナ）を記入して下さい。 小文字区分 / カタカナ	

④出生年月日	出生年は西暦で記載してください。 月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。 西暦　年　月　日	⑤性別	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □男 □女

⑥本籍の都道府県名	（漢字） 都道府県	⑦国籍	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □韓国 □朝鮮	その他の国籍はコード番号を記入して下さい。	⑧申請月日	月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。 月　日
旧・誤	訂正がある場合、訂正前の本籍を記入して下さい。 都道府県	旧・誤	訂正がある場合、訂正前の国籍を記入して下さい。 □韓国 □朝鮮			

出生年月日等の誤り	新・正	旧・誤

※⑨免状交付年月日	年　月　日	※⑩免状返納の有無	□有 □無

〔注意〕
1. 変更登録に係る登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

第５号様式（第７条関係）

（日本産業規格Ａ列４番）

第5号様式（第7条関係）

登録事項（海技免状）訂正申請書

下記のとおり変更（誤り）がありましたので、関係書類を添えて申請します。

①訂正項目　該当する枠内に×印を記入して下さい。 □氏名 □生年月日 □本籍国籍 □その他　海技免状の種類

②免状番号　"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

③申請者氏名　小文字区分 / カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
例：ジュン → □□☒□ シ ュ ン
漢字　現住所 〒　TEL　（　）

（旧・誤）　訂正がある場合は、訂正前の氏名（カタカナ）を記入して下さい。　小文字区分 / カタカナ

④出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。（平成 昭和 大正 明治 西暦）　年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）　年　月　日

⑤性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。 □男 □女

⑥本籍の都道府県名　（漢字）　都道府県

⑦国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。 □韓国 □朝鮮　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

旧・誤　訂正がある場合、訂正前の本籍を記入して下さい。　都道府県

旧・誤　訂正がある場合、訂正前の国籍を記入して下さい。 □韓国 □朝鮮

⑧申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　月　日

出生年月日等の誤り

新・正	旧・誤

※⑨免状交付年月日　年　月　日

※⑩免状返納の有無　□有 □無

〔注意〕
1. 変更登録に係る登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。